こころとからだへの境界域の治療

＊当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を受けております。<承認期間：2022 年 7 月 2 日～2027 年 7 月 1 日 承認番号：20210392>

＊当講座は（公社）日本公認心理師協会より「認定専門公認心理師」の認定にかかるテーマ別研修として登録されています。<承認番号： 25A-0086、分野共通、5 単位>

期　　日：2025 年 11 月 29 日（土）

受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場等で、痛みに関わる専門家の方々、ならびに大学生・大学院生等本テーマに関心のある方、臨床心理士、公認心理師等

定　　員：150 名（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。）

受 講 料：8,500 円（税込み）

主　　催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団　TEL 03-3986-7021

会　　場：明治安田生命名古屋ビル ホール　※詳細地図は受講証に添付いたします
愛知県名古屋市中区新栄町1－1 明治安田生命名古屋ビル 16 階
（名古屋市営地下鉄東山線・名城線「栄駅」5番出口より徒歩1分）

注意事項：本講座は当日の講義を収録し、後日オンライン配信をいたします。
すべてのプログラムについて撮影ならびに録音を行うため、カメラに映る可能性があること、また質疑応答等でお話しいただいた内容が配信されることをあらかじめご了承ください。

講師陣ご紹介

＊＊＊ ご企画／杉山 登志郎 先生 ： 福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授 ＊＊＊

（ご出講順）黒木　俊秀　先生：中村学園大学教育学部特命教授
柳井谷 深志　先生：児玉整形外科クリニック
西原　真理　先生：愛知医科大学病院いたみセンター特任教授
牧之段　学　先生：熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座教授

子どものこころの問題の 8 割は情緒障害と考えられてきました。だからこそ心理治療が行われて来たのです。ところが最近「カウンセリング」が無効という対象が相談の多くを占めるようになって来ました。この様な対象、トラウマ、知覚過敏性、慢性疼痛といった問題にどの様なアプローチが可能なのか。こころとからだの境界域への治療に焦点を絞り講座を組みました。未来を拓く内容と考えており、多くの方々の参加を期待いたします。

【福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授 杉山 登志郎】

【プログラム】

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

時　間	テ ー マ	講　師（敬称略）
9:30～10:40	こころとからだの境界域の理解　神経症と心身症の彼方へ	黒木　俊秀
10:50～11:50	からだからこころへ： 遠絡療法による線維筋痛症への治療実践	柳井谷 深志
11:50～12:50	＜ 昼　食 ＞	
12:50～13:50	こころとからだの境界域への治療 トラウマ、痛み、解離と転換	杉山 登志郎
14:00～15:10	精神科医が痛みを診ることの意味 -痛みセンターにおける経験から-	西原　真理
15:20～16:30	こころとからだの境界域への治療の可能性 最先端脳科学からの寄与	牧之段　学
16:40～17:10	質疑応答	講師全員